

第3期函館市活性化総合戦略 K P I および事業一覧

資料4

(※) 第2期活性化総合戦略より引き続きK P Iとして設定しているもの。
アルファベットは資料2における評価。

基本目標1 結婚・出産の希望がかない、未来をひらくひとが育つまちをめざす

No.	K P I (重要業績評価指標)	現状値(R5)	目標値(R11)	主な事業
①結婚・出産の希望をかなえる支援				
1	20～49歳を分母とした場合の婚姻率（人口千対比）	10.5	増加	■第2子以降の保育料無償化 ■産後ケア事業
2	合計特殊出生率(年齢別出生率)	0.99 (参考) 全国：1.20 全道：1.06	5歳区分ごとにおいて増加	■不妊治療等助成事業 ■子ども家庭センター事業
②切れ目のない子育て支援				
3	子育て支援・補助が手厚いと感じる20～40代の割合	10.0%(R6)	増加	■地域子育て支援拠点(子育てサロン)事業 ■ファミリー・サポート・センター事業
4	乳幼児健康診査受診率(※A,D)	4か月児 98.8% 1歳6か月児 97.7% 3歳児 98.7%	4か月児 98.0% 1歳6か月児 3歳児 以上	■乳児等通園支援事業 ■子ども医療助成事業 ■【再掲】子ども家庭センター事業
③子育てしながら働きやすい環境整備				
5	保育所の待機児童数	0人	0人	■保育士等確保対策事業 ■一時預かり事業
6	育児休業制度に関する規定の設置率	84.5%	100%	■延長保育事業 ■病児保育事業 ■地域放課後児童健全育成事業
7	育児休業取得率	母親 75.0% 父親 7.3%	増加	■小規模放課後児童支援事業 ■放課後子ども教室推進事業 ■ひとり親家庭等子どもサポート事業
④子どもたちを取り巻く社会問題への対応				
8	市内における児童虐待による死亡事例数	0件	0件	■ヤングケアラー支援事業 ■子どもの居場所づくり推進事業 ■まなびの広場事業
9	いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う児童生徒の割合(※D,A)	小6 87.9%(R6) 中3 83.8%(R6)	小・中学生ともに増加	■いじめ・不登校等対策推進事業 ■小学校スクールカウンセラー配置事業 ■不登校生徒支援非常勤講師配置事業
⑤子どもたちの学びを支える教育環境の充実				
10	全国学力・学習状況調査の正答率	小6国語 66%(R6) 算数 58%(R6) 中3国語 54%(R6) 数学 47%(R6) (参考)R6全国平均 小6国語 67.7% 算数 63.4% 中3国語 58.1% 数学 52.5%	小・中学生ともに全国平均以上	■特別支援教育支援員関係経費 ■デジタルA Iドリル運用経費 ■学力向上非常勤講師配置事業 ■学級運営改善非常勤講師配置事業 ■学校施設等冷房設備整備事業
⑥地域のニーズに対応した人材育成				
11	大学等進学率（短大，専修学校等を含む）	77.1% (参考) 全国 81.0% 全道 77.3%	増加	■函館圏公立大学広域連合負担金(うち独自無償化分) ■私立(専修)学校運営助成費補助金 ■未来のものづくり人材育成支援事業
12	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合	小6 35.2%(R6) 中3 27.8%(R6)	小・中学生ともに40.0%	■未来のI T人材育成推進費 ■中学校社会科用図書「函館郷土の歴史人物」作成経費 ■郷土学習推進費 ■給付型奨学金

基本目標2 働きがいのあるしごとの創出と地域経済の活性化をめざす

No.	K P I (重要業績評価指標)	現状値(R5)	目標値(R11)	主な事業
①D X推進等による地元企業の競争力強化への支援				
1	I T・ロボット等導入支援事業採択数(累計)(※A)	8件(R6)	40件(R7～11)	■E C活用支援事業補助金 ■D X・生産性向上支援事業
②企業誘致活動の強化と新たなチャレンジへの支援				
2	企業立地件数（累計）	13件	30件(R7～11)	■はこだてエリア企業採用情報発信支援事業 ■地方就職学生支援事業 ■「食の担い手」育成推進費 ■特産品開発支援事業補助金
3	企業立地による新規雇用者数(累計)(※A)	62人	255人(R7～11)	■創業支援事業負担金 ■若者の創業支援事業 ■産学連携推進費 ■企業誘致活動費
4	創業支援者件数（累計）(※A)	388件	1,820件	■ものづくりシティセールス事業 ■企業立地促進条例補助金 ■地方拠点開設支援事業補助金 ■立地環境調査補助金
③持続可能で魅力的な農林水産業実現のための取組				
5	農業新規就農者数（平成24年度からの累計）	18人	24人	■地域水産業創生計画推進費 ■大学振興・地域水産業創生事業補助金 ■グリーン・ツーリズム推進事業 ■農業法人参入支援事業
6	林業新規就業者数（累計）	－	5人	■スマート農業技術活用支援事業費補助金 ■林業研修生インターンシップ宿泊費補助金 ■キングサーモン完全養殖技術研究事業 ■コンプ漁業振興研究事業
7	漁業新規就業者数（累計）	－	10人	■天然コンプ資源回復緊急対策事業 ■漁業就業者確保対策関係経費 ■漁業就業体験事業 ■漁業研修受講費補助金 ■漁業資格取得費補助金
④誰もが働きやすい環境づくり				
8	高卒者のうち市内在住で進路未定の者の割合	3.5%	減少	■ジェンダーギャップ解消関係経費 ■外国人材採用相談事業
9	高卒就職者の市内就職率	61.7%	増加	■雇用対策推進費(障がい者雇用促進)
10	インターンシップ受入情報発信における採用充足率	77.8%	増加	■就職促進マッチング支援事業 ■函館しごとネット運営経費
11	介護休業制度に関する規定の設置率	80.0%	100.0%	■女性・高齢者等の潜在人材活躍推進事業
12	奨学金返還支援事業 企業登録者数	83社	143社	■若者に向けた地元企業の魅力発信支援事業 ■奨学金返還支援事業
13	【再掲】育児休業取得率	1－③参照	1－③参照	
⑤カーボンニュートラルの実現に向けた取組などを通じた産業の振興				
14	再生可能エネルギーなどの設備の導入量（設備容量）	太陽光 25,694kW 風力 139kW 中小水力 199kW ハ`イマス 2,160kW (うち地熱発電 1,660kW) 地熱発電 ー(R3)	太陽光 96,600kW 風力 118,000kW 中小水力1,000kW ハ`イマス 7,200kW (うち地熱発電 6,700kW) 地熱発電6,500kW(R12)	■エネルギー地産地消検討調査費 ■港湾計画関係経費
15	企業立地件数（うちGX関連企業分・累計）	－	増加	

(※) 第2期活性化総合戦略より引き続きK P Iとして設定しているもの。
アルファベットは資料2における評価。

基本目標3 いつまでも健康で充実した生活を送ることができるまちをめざす

No.	K P I (重要業績評価指標)	現状値(R5)	目標値(R11)	主な事業
①インクルージョンの実現のための取組				
1	固定的な性別役割分担を肯定する人の割合	10.4%(R3)	減少(R8)	■インクルージョン推進経費 ■【再掲】ジェンダーギャップ解消関係経費 ■男女共同参画推進費 ■性の多様性理解促進等事業関係経費 ■手話言語条例・障がい者コミュニケーション条例検討委員会関係経費 ■【再掲】特別支援教育支援員関係経費
2	市内事業所における管理的地位にある女性の割合	26.0%	増加	
3	男性を100とした場合の女性の給与水準	86.6%	100.0%	
4	就業する女性のうち正規職員の割合	52.7%	増加	
5	福祉施設(障がい者)の入所者のうち地域生活へ移行した者の割合	2.1% (R3～5)	3.4% (R6～8)	
②地域で支え合い健康で生き生きと暮らせる環境の充実				
6	地域包括支援センターの相談件数(※A)	16,053件	増加	■町会活性化推進事業 ■地域で見守り支える福祉拠点推進経費 ■介護人材等地域定着奨励金 ■介護職員等資格取得支援事業 ■高齢者交通料金助成費 ■介護人材確保・育成促進事業 ■介護助手活用促進事業 ■「介護のしごと魅力発信教室」開催事業 ■はこだて健幸プロジェクト負担金 ■がん検診事業 ■歯科健康診査事業 ■口腔保健推進事業 ■带状疱疹ワクチン接種費助成事業 ■運動・スポーツ習慣化促進事業 ■地域包括支援センター運営事業 ■要介護認定デジタル化事業
7	健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均）(※A)	男性 77.4歳 女性 82.7歳 (参考) 全国(R4) 男性 80.1歳 女性 84.4歳 全道(R4) 男性 79.6歳 女性 84.2歳	延伸 (R15)	
8	各種がん検診受診率(※A～D)	胃 3.0% 肺 4.3% 大腸 4.1% 乳 11.5% 子宮 13.3%	胃 6.1% 肺 4.5% 大腸 5.4% 乳 14.7% 子宮 16.5% (R15)	
③快適な暮らしを実現する生活環境の確保				
9	1世帯当たりのCO2排出量(家庭部門)	4.4t-CO2 (H30)	1.9t-CO2以下 (R12)	■防災意識普及啓発関係経費 ■災害用備蓄品等関係経費 ■地球温暖化対策費(新エネルギーシステム等導入補助金分) ■日乃出清掃工場整備事業 ■除雪費
10	スノーボランティアサポートプログラム登録団体数	94団体	増加	
④安全で利便性の高い交通環境の確保				
11	公共交通利用者数の減少率と人口減少率の差(※A)	利用者数12,287千人 人口 238,213人	人口減少率以下 (R10)	■公共交通運転手確保事業 ■バス生活路線維持費補助金

基本目標4 住むひと・訪れるひとにとって、魅力あるまちをめざす

No.	K P I (重要業績評価指標)	現状値(R5)	目標値(R11)	主な事業
①人が集い賑わう場の創出 ②観光の価値を高める取組の強化				
1	平均宿泊数(※A)	1.26泊	1.48泊(R10)	■中心市街地賑わい事業 ■函館駅前東地区市街地再開発事業 ■はこだてフードフェスタ負担金 ■はこだてグルメサーカス開催負担金 ■はこだて冬フェスティバル開催負担金 ■函館マラソン大会負担金 ■はこだて食ポータルサイト関係経費 ■観光キャンペーン実施経費
2	繁忙期と閑散期の入込客数の平準化指数（閑散期/繁忙期）	0.58 (H29～R元平均)	0.63(R10)	■観光プロモーション実施経費 ■ラグジュアリーツーリズム推進経費 ■滞在型観光促進経費 ■観光産業人材育成経費 ■函館山夜景魅力度向上事業 ■函館山混雑状況配信システム関係経費 ■伝統的建造物群保存地区保存事業 ■西部地区都市景観形成地域保全事業 ■卸売市場活性化対策費
③陸・海・空の交通ネットワークの充実				
3	クルーズ船の寄港数(※C)	59回予定 (R6年12月時点)	80回	■道内空港受入体制整備実行委員会負担金 ■函館港利用促進費
4	国際線の運航便数	8便／週 (R6年12月時点)	14便／週	
5	国内線の運航路線数	6路線 (R6年12月時点)	8路線	
④移住・定住を後押しする取組の充実				
6	市・移住サポートセンター等における移住相談件数(※A)	467件	800件	■移住・定住者誘致推進事業 ■テレワーク移住促進事業 ■移住支援金 ■空家対策総合支援補助金(改修支援補助) ■西部地区再整備事業
7	移住相談等を通じて移住した世帯数(B)	18世帯	30世帯	
8	西部地区内の空き地率	5.4%	4.7%(R10)	
⑤文化・スポーツの振興				
9	スポーツ合宿の件数(※D)	57件 ※H30:126件	130件	■文化芸術活動促進補助金 ■特別史跡五稜郭跡環境整備事業 ■スポーツ合宿誘致補助金 ■スケートボードエリア管理運営経費
10	文化芸術活動促進補助金における助成件数	19件 (R7年1月時点)	25件	
11	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」と回答する市民の割合	73.7%(R6)	80.0%以上	